
目次

【1】 --- 本学発の論文新着速報（2026 年 6 月・7 月分）と転換契約 APC 申請状況

【2】 --- 大学オフィシャルグッズを販売中

【3】 --- 『日本臨床』の大量ダウンロードについて

【4】 --- 看護学学舎 1 階トイレが明るくなりました

【5】 --- Cell Press 新タイトルを期間限定で無料公開

【6】 --- 夏休み、高校生にも開放しています

【7】 --- 令和 8 年度第 2 回企画展示＜急に具合が悪くなる＞展開催中

[Book Review] ……編集後記にかえて

【1】 --- 本学発の論文新着速報（2026 年 6 月・7 月分）と

転換契約 APC 申請状況

◆京都府立医科大学発の学術論文(PubMed 収載)をお知らせします。

【2026 年 6 月・7 月発行分】(検索日 2026/8/6 209 件)

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/myncbi/1FS3cNp9hWvAN/collections/67524262/public/>

抽出条件…①直近 2 ヶ月分 ②論文の著者が本学所属

◆転換契約の APC 利用状況【2026 年 7 月分】

LWW への申請が 1 件、OUP への申請が 1 件あり、どちらも承認されました。先月申請の OUP も承認されました。転換契約対象ジャーナルは、[こちら](#)です。

【2026/8/6 時点 OA 出版枠残数】(2026/12/31 まで)

- ・ [Lippincott Williams & Wilkins\(LWW\)](#)…残り約 8 本
- ・ [Oxford University Press\(OUP\)](#)…残り 9 本
- ・ [WILEY](#)…残り 34 本

※APC(Article Processing Charge)は、学術論文をオープンアクセス(OA)で出版する際に発生する費用です。転換契約で有効となる OA 出版枠は先着順で適用し、上限に達した後は、従来どおり全額著者負担となります。転換契約についての詳細は[こちら](#)をご確認ください。(学内者限定のため、ID とパスワードが必要です。libej@koto.kpu-m.ac.jp へお問合せください)

※フル OA 誌など対象[ジャーナルリストにない雑誌](#)でも、転換契約により、投稿料が割引になる場合がございます。お気軽にお問合せください。

【2】 --- 大学オフィシャルグッズを販売中

.....

附属図書館で、京都府立医科大学オフィシャルグッズの販売を開始しました！マグネットしおりや一筆箋、手ぬぐい、タンブラー、各教室のオリジナルカレーなど、本学限定グッズを取り揃えています。グッズ一覧は[こちら](#)。※お支払いは現金のみ。どなたでもご購入いただけますので、帰省のおみやげや記念にどうぞ！

【3】 --- 『日本臨床』の大量ダウンロードについて

.....

2026/7/26(日)深夜 1:00 から 1 時間に『日本臨床』論文の連続的ダウンロードを含む 120 件の大量ダウンロードが検出され、提供元より、該当の端末が一時的に利用停止される措置を受けました。さらなる大量ダウンロードが発生した場合、大学全体の利用停止の措置が取られます。適切なご利用をお願いします。

【4】 --- 看護学学舎 1 階トイレが明るくなりました

.....

看護学学舎 1 階の男女トイレがきれいになりました！トイレ本体と共にブース全体を交換し、天井を全面張替え、照明も明るくリニューアルしました。広小路キャンパス活性化プロジェクトでは、利用する皆さんのアメニティを充実し、これからも快適な空間の提供に努力してまいります。

【5】 --- Cell Press 新タイトルを期間限定で無料公開

.....

物理化学分野の新たなジャーナルとして、Cell Press より 2 誌が創刊されました。
「[Chem Circularity](#)」は循環型化学及び循環型材料システムを専門とする初の学術誌。
「[Matter & Light](#)」は光と物質の相互作用に関する最先端研究を発信します。
どちらも 2026/12/31 まで無料でご利用いただけます。

【6】 --- 夏休み、高校生にも開放しています

.....

「広小路キャンパス活性化プロジェクト」は、夏休み期間中、京都府内の高校生に附属図書館を開放しています。大学の学修環境を高校生が体験することで、学問への関心を深め、進路選択や将来設計の一助となることを目指し、高校と大学の教育的接続を深める高大連携推進の一環です。

【7】 --- 令和 8 年度第 2 回企画展示＜急に具合が悪くなる＞展開催中

.....

病を抱えて生き抜いた哲学者の宮野真生子さんと、医療現場のフィールドワークを重ねる人類学者の磯野真穂さんによる往復書簡をまとめた「急に具合が悪くなる」。原作書籍と映画作品をベースに【本に登場する文献】【ユマニチュード】【終末期医療】【急変の対応】の項目を立て、「生きる」と「死ぬ」と「急変する」に関する図書を展示しています。

■開催期間：2026/7/31(金)～9/6(日)

■場所：附属図書館 カウンター前

■展示資料一覧：[こちら](#)

■チラシ：[こちら](#)

[Book Review]・・・編集後記にかえて

宮野真生子、磯野真穂『急に具合が悪くなる』（晶文社 2019 年）

乳がんが多発転移し、急に具合が悪くなるかもしれない宮野さんが、講演依頼をきっかけに知り合った磯野さんとやり取りした 20 通の手紙。学者同士の客観的なやりとりではあるが、ユーモアあり、踏み込んだ質問あり、時に粗削りな言葉を投げかけたり、「魂」という言葉まで使いながら、「正しい医療について」「良い患者について」「がんを患った人との接し方」など、徹底的に語り合う。読後はエモーショナルに揺さぶられ、思わず泣きました。主治医、ホスピス関係者、病気になった当事者やその知人、色んな人に読んでほしい一冊です。ただいま企画展にて関連本も展示中。(C.H.)

(1 階カウンター前 114.2||M 企画展示中は貸出できません)

KPUM Library Booklog：<https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ：<https://booklog.jp/item/1/4794971567>

図書館メール News575 号 2026.8.6 発行（隔週木曜日発行）

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

（図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓）

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>